

大阪府食の安全安心顕彰制度

第7回 大阪府知事賞

かみたこう

上高向地区農業活性化協議会

～遊休農地の削減に取り組み、環境保全型農業や食農教育を実践～

河内長野市上高向地区で、遊休農地の削減、地域景観や営農環境の維持などの課題に取り組むため、農業者と市の協力のもと発足した協議会です。代表者が農地を借り上げ、協議会に管理を委託する方式で農地保全のモデルケースを構築しました。



協議会メンバー



満開のれんげ



高向ほたる米



【れんげ栽培、「大阪エコ農産物」認証米の生産】

協議会が管理する水田では、春にれんげを栽培し、美しい景観形成や土づくりを実践しています。

れんげ栽培は化学肥料減少につながり、ピンク色に染まる水田風景は春の風物詩となっています。

農薬や化学肥料の使用を通常の半分以下に抑え、「大阪エコ農産物認証制度」の認証を受けた「高向ほたる米」を生産しています。

【収穫体験農園の運営による食農教育の推進】

収穫体験農園「くろまるファーム」を運営し、さつまいも、じゃがいも、たまねぎなどの収穫体験を通じて、地域の幼稚園児や都市部の住民に農地の保全や、安全安心な食を提供することの大切さを伝え、食農教育を推進しています。



くろまるファームの収穫体験

【講評】

協議会形式という営農方法により遊休農地の削減に取り組んでいること、れんげ農法を取り入れ減農薬・減化学肥料の認証を受けた米を生産し、安全安心な食の提供や環境保全型農業を実践していること、収穫体験農園により食農教育を推進していることが高く評価されました。